

コンボドライブ取扱説明書

C79531000

このたびはコンボドライブ(以降、本ドライブ)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書では本ドライブの特長、適応メディア、装着のしかたなどについて記載しています。ご使用前に必ずお読みください。なお、お読みになったあとは、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

お使いのコンピュータの『ユーザーズマニュアル』-「安全にお使いいただくために」および「製品保護上の注意」も本書とあわせてお読みの上、正しく取り扱ってください。

本ドライブの基本的な使い方については、お使いのコンピュータの『ユーザーズマニュアル』-「コンピュータの基本操作」-「5.25型ドライブを使う」をご覧ください。

目次

添付品の確認	2
本ドライブの特長	3
適応メディア	3
各部の名称と働き	4
本ドライブの装着	6

添付品の確認

本ドライブの添付品は、次のとおりです。添付品がすべて揃っていることを確認してください。万一、不足や不良がありましたら、「サポート・サービスのご案内」をご覧ください。担当窓口までご連絡ください。

コンボドライブ本体

コンボドライブ取扱説明書(本書)


Win DVDパッケージ

B's Recorder GOLDパッケージ



コンピュータと本ドライブを同時に購入された場合、本ドライブはあらかじめコンピュータに装着されています。

コンピュータと本ドライブを同時に購入された場合、「B's Recorder GOLD」と「Win DVD」は、あらかじめインストールされています。本ドライブを後から購入された場合や、Windowsの再インストールをした場合には、インストールを行ってください。

 『ユーザーズマニュアル』-「ソフトウェアの再インストール」

本ドライブの特長

本ドライブの特長は、次のとおりです。

CDメディアやDVDメディアの読み込み(再生)を行うことができます。

CDメディアへの書き込みを行うことができます。



CD(コンパクトディスク)の規格に準拠しない「コピーコントロールCD」などの特殊ディスクについては、動作保証していません。本ドライブにて動作しない特殊ディスクについては、特殊メディアの製造元または販売元にお問い合わせください。

適応メディア

本ドライブに適応しているメディアと、読み込み/書き込み速度は、次のとおりです。

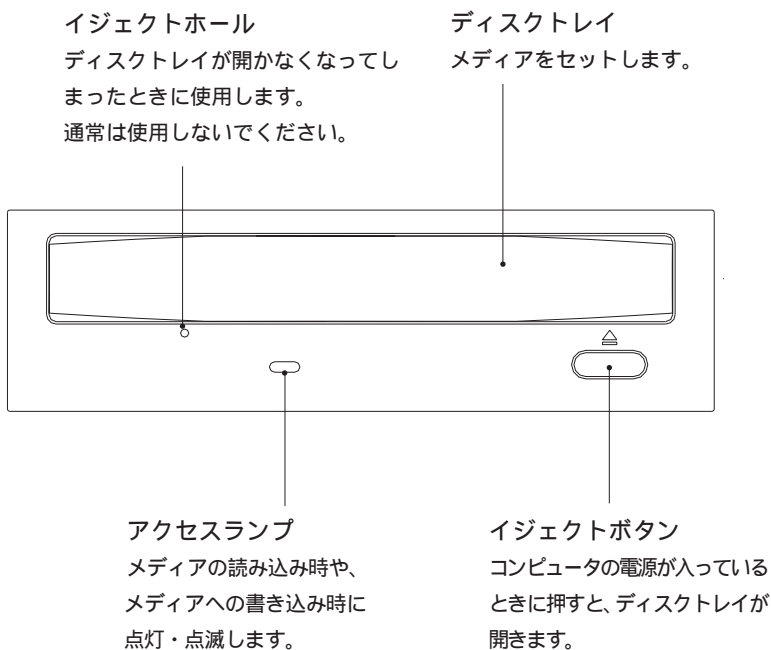
		読み込み	書き込み
CD メディア	CD-ROM	最大 48 倍速	×
	CD-R	最大 48 倍速	最大 48 倍速
	CD-RW	最大 40 倍速	最大 32 倍速
DVD メディア	DVD-ROM	最大 16 倍速	×

メディアへの書き込みを行うときには、書き込み速度に対応したメディアをご使用ください。

各部の名称と働き

本ドライブの各部の名称と働きは、次のとおりです。

前面パネル



ランプ表示

アクセスランプの表示と動作状態の関係は、次のとおりです。

アクセスランプ表示	動作状態
緑（点滅）	メディアへのアクセス中、メディアの再生中
オレンジ（点灯）	メディアへの書き込み中

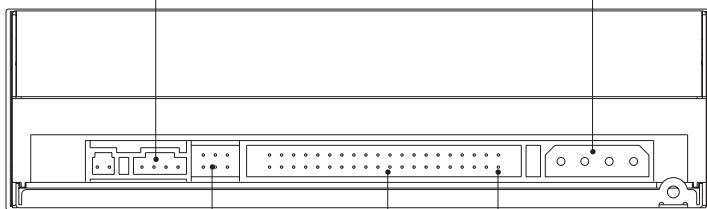
背面パネル

CD オーディオコネクタ

CD オーディオケーブルを接続します。

電源コネクタ

コンピュータ内部の周辺機器用電源ケーブルを接続します。



ジャンプスイッチ

本ドライブの優先順位（マスタ、スレブ、ケーブルセレクト）を設定します。

インタフェースコネクタ

IDE インタフェースケーブルを接続します。

1 番ピン側

本ドライブの装着

本ドライブをコンピュータに装着する方法について説明します。あとから装着する場合や、取り外したあとに再度装着する場合などに参照してください。お使いのコンピュータに添付の『ユーザズマニュアル』 - 「システムの拡張」もあわせてご覧ください。

5.25型ドライブの取り付け・取り外しができないコンピュータをお使いの場合は、本項目は必要ありません。


ジャンパススイッチの設定

本ドライブは、コンピュータに標準で装備されている IDE インタフェースに接続します。IDE 機器 (IDE HDD、IDE CD-ROM ドライブや ATAPI MO など) を複数使用する場合は、すべての IDE 機器にマスタやスレーブ、ケーブルセレクトと呼ばれる優先順位の設定をする必要があります。

優先順位の設定は、本ドライブ背面のジャンパススイッチで行います。あらかじめお使いのコンピュータに接続されているすべての IDE 機器の数と種類を確認してください。

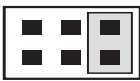
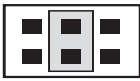

ジャンパススイッチの設定方法は、次のとおりです。

- 1 本ドライブを含め、接続されているすべての IDE 機器に対して、優先順位を決定します。

 『ユーザズマニュアル』 - 「システムの拡張」 - 「IDE 装置の装着」

- 2 決定した本ドライブの優先順位を、ジャンパススイッチで設定します。本ドライブのマスタ、スレーブ、ケーブルセレクトのジャンパススイッチの位置は、次ページのとおりで。

 p.5「背面パネル」

ドライブ設定	ジャンパスイッチの位置
マスタ	
スレイブ	
ケーブルセレクト	



5.25 型ドライブを2台接続する場合は、2台ともセカンダリコネクタに接続します。その場合、セカンダリコネクタの優先順位を次のように設定してください。

マスタ	スレイブ
CD-ROM ドライブ	コンボドライブ

装着の手順



警告

コンピュータの電源プラグをコンセントに接続した状態で、本ドライブを装着しないでください。感電や火傷の危険があります。

ドライブベイへの装着

本ドライブは、コンピュータの5.25型ドライブベイに装着します。装着する際は、お使いのコンピュータに添付の『ユーザーズマニュアル』
- 「システムの拡張」をご覧ください。



各ケーブルの接続

コンピュータに装着したあとは、各ケーブルを接続します。ケーブルを接続する各コネクタの位置は、p.5「背面パネル」をご覧ください。コネクタにはそれぞれ誤挿入防止のための切り欠きがあります。切り欠きとケーブル側コネクタの突起を合わせて接続してください。お使いのコンピュータに添付の『ユーザズマニュアル』 - 「システムの拡張」 - 「IDE 装置の装着」 - 「ドライブ (IDE) 装置の接続例」も参照してください。

- 1 本ドライブ背面の IDE インタフェースコネクタに、IDE インタフェースケーブルを接続します。
- 2 スピーカから音を出力するために、CD オーディオケーブルを接続します。

サウンドボードをお使いの場合

本ドライブのCDオーディオコネクタと、サウンドボード上のCDオーディオ内部接続用コネクタに接続します。

メインボード上にあるサウンド機能をお使いの場合

本ドライブのCDオーディオコネクタと、メインボード上のCDオーディオ内部接続用コネクタに接続します。

メインボード上にサウンド機能が搭載されていないモデルもあります。
- 3 本ドライブの電源コネクタに、コンピュータ内部の周辺機器用電源ケーブルを接続します。



大豆油インキを使用しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



L/4832K

04.05.19 (EP)